

1 液形溶剤アクリル樹脂系塗り床材

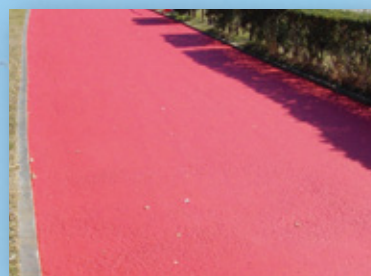
ロードカラー#200

作業性

速乾

防塵

美装



だれでも簡単に施工ができる1液形アクリル樹脂系の防塵カラー塗り床材です。

特長

- コンクリート・モルタル面、アスファルトコンクリート面へ強力に付着し、発塵を抑制します。
- 乾燥が速く、施工後約2時間で耐摩耗に優れた耐久力のある塗膜が得られます。
- 塗装作業性に優れ、刷毛塗り、ローラー塗りで簡単に塗装することができます。
- 経済性に優れ、メンテナンスも容易です。

用途

- 遊歩道、自転車道公園通路などの屋外通路等の防塵とカラー化
- 競技場通路、遊園地などの屋外レジャー施設のカラー化およびノンスリップ用
- 工場、作業場、倉庫などの通行帯

※ 適用上の注意

車展示場、駐車場(特にタイヤ跡、汚れ等の外観が重視される床面)の用途には使用を避けてください。

商品構成

商品名	荷姿	塗装面積 (缶)
ロードカラー #200 各色	16kg/缶	平滑仕上げ 32 ~ 40 m ² / 缶 (コンクリート面)
ロードカラーシンナーアスファルト用	16L、4L/缶	アスファルトコンクリート面用
ロードカラーシンナーセメント用	16L、4L/缶	コンクリート・モルタル面用
SPフロアー骨材 No.6	25kg/袋	防滑用骨材 (標準)

カラーバリエーション

イエロー	オレンジイエロー	オレンジ
レッド	ライトブラウン	ベージュ
オーカー	レンガ色	マルーン
ワサビ色	パールグリーン	ライトグリーン
ディープグリーン	ローングリーン	ダークグリーン
グレー	ブルーグレー	ブルー

*この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。
*色相は「シントーカラー舗装」カラーサンプルをご覧ください。
*その他ご指定の色に調色することも可能です。



神 東 塗 料

標準塗装仕様例

1. アスファルトコンクリート面 防滑仕上げ

工程	使用材料(希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	・新設アスコン面は、打設後最低2週間以上の交通開放機関を経て、軽質油成分が 消滅していることを確認する。 ・被塗面上の塵泥、埃、砂利等はデッキブラシなどを用いて清掃し取り除く。					
下塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー アスファルト用) 100部 SP フロアー骨材 No.6 40部	10～30	0.42 ～0.56	1	2時間 以上	はけ ローラー スプレー
上塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー アスファルト用) 100部 SP フロアー骨材 No.6 40部	10～30	0.28 ～0.32	1	2時間以上 (歩行可能)	はけ ローラー スプレー

3. コンクリート面 防滑仕上げ

工程	使用材料(希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	・モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10 以下を確認する。 (ケット科学研究所製 Hi500 シリーズの場合は、含水率 5%以下を確認する。) ・全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、 脆弱下地 (レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。 ・付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、 水洗いし、下地を十分乾燥させる。 ・ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 ・下地の凸部分は除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修する。					
下塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー セメント用) 100部 SP フロアー骨材 No.6 40部	10～30	0.28 ～0.35	1	2時間 以上	はけ ローラー スプレー
上塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー セメント用) 100部 SP フロアー骨材 No.6 40部	10～30	0.28 ～0.35	1	2時間以上 (歩行可能)	はけ ローラー スプレー

・仕様中の数値は標準的な値のため、下地の状態、形状、塗装環境により、数値は振れることがあります。特に新設アスコン面では使用量が多くなることがあります。

- ・アスファルトコンクリート面塗装時、希釈シンナーは、必ず「ロードカラーシンナー アスファルト用」を用いてください。
- ・コンクリート、モルタル面塗装時は、希釈シンナーは、必ず「ロードカラーシンナー セメント用」を用いてください。

- ・防滑仕上げ時では、ロードカラー #200に SPフロアー骨材 No.6を入れ、電動攪拌機等よく混合してください。缶中で骨材が沈降しやすいため、混合した塗料は手早く塗装してください。また、かき混ぜながら塗装してください。
- ・防滑仕上げ時、スプレー塗装を行う際には、リシュニット圧送式(3.8mm 口径)で塗装してください。

2. アスファルトコンクリート面 平滑仕上げ

工程	使用材料(希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	・新設アスコン面は、打設後最低2週間以上の交通開放機関を経て、軽質油成分が 消滅していることを確認する。 ・被塗面上の塵泥、埃、砂利等はデッキブラシなどを用いて清掃し取り除く。					
下塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー アスファルト用)	5～15	0.30 ～0.40	1	2時間 以上	はけ ローラー
上塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー アスファルト用)	5～15	0.20 ～0.30	1	2時間以上 (歩行可能)	はけ ローラー

4. コンクリート面 平滑仕上げ

工程	使用材料(希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	・モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10 以下を確認する。 (ケット科学研究所製 Hi500 シリーズの場合は、含水率 5%以下を確認する。) ・全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、 脆弱下地 (レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。 ・付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、 水洗いし、下地を十分乾燥させる。 ・ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 ・下地の凸部分は除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修する。					
下塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー セメント用)	5～15	0.20 ～0.25	1	2時間 以上	はけ ローラー
上塗り	ロードカラー #200 (ロードカラーシンナー セメント用)	5～15	0.20 ～0.25	1	2時間以上 (歩行可能)	はけ ローラー

注意事項

■ 施工上の注意事項

1. 気温および被塗面温度が5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
3. 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の降露には注意してください。)
4. アスファルト面上の塵泥、埃、砂利等はデッキブラシなどを用いて清掃除去してください。
5. 凍結防止剤散布面への塗装は避けてください。
6. 新設アスファルト面は十分に転圧し、少なくとも打設後2週間以上の交通開放を経て、軽質油性分灯が消滅してから塗装してください。
7. コンクリート／モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製CH-2)または5%以下(ケット科学研究所製Hi500シリーズ)で、素地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
8. コンクリート／モルタル下地の凸部分は研磨機等で除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
9. 研削機などを使用する際には、騒音や粉 じん 対策を十分に行ってください。
10. 改修塗装の場合は、既存塗膜の種類によっては、溶剤などに影響によりリフティング、しわなどの仕上がり不良が生じる場合があります。必ず既存塗膜の種類を確認してください。
11. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

■ 取扱いに関する注意

1. 周辺での火気、スパーク、高温物には注意して、火気厳禁としてください。
2. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
3. 塗料取り扱いの際は換気を十分に行ってください。
4. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
5. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアライン・マスクなどを着用して作業を行ってください。
6. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
7. 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場合があります。開缶時は十分に気をつけてください。
8. 塗料開缶は原則として使用する直前に、開缶したものはその日うちに使用してください。
9. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
10. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを用いてください。
11. 塗料取り扱い後および塗装作業後は、手洗いおぶうがいを十分に行ってください。
12. 使用した塗装用具は直ちにラッカーシンナー等で洗浄してください。
13. 塗料、シンナーの保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵、管理することが必要です。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

■ 塗装に関わる注意事項

1. アスファルトコンクリート面は「ロードカラーシンナーアスファルト用」を、コンクリート／モルタル面は「ロードカラーシンナーセメント用」と、被塗面にあった専用シンナーを必ずご使用ください。付着不良や仕上がり性の不具合発生の原因になります。
2. 希釈率、塗装間隔などは、規定の数値を厳守してください。
3. 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
4. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。特にアスファルトコンクリート面では下塗りの使用量が多くなることがあります。
5. 標準塗布量以上の厚塗りは避けてください。一度に厚塗りをした場合、乾燥不良や塗膜ひび割れなどを生じます。
6. 濃赤黄色系色相の場合、隠ぺい不足により上塗り工程が増える場合があります。下塗り工程の色相に白または灰色を用いることを推奨します。
7. 軽歩行は最終塗装後2時間(20℃)から可能ですが、早期解放は、塗膜粘着、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じる場合があります。ため、重畳物等通行開放までの養生時間は24時間(20℃)以上あけてください。

■ 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合はABC消防栓を用いてください。

■ 廃棄

1. 塗料ダスト、塗料カス、使用したウエスなどは廃棄するまで水につけておいてください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

くらし ゆたかに あぎやかに 未来を創造するコーティング



神 東 塗 料

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199
東北 ☎(022) 353-6951 FAX(022) 353-6952
東京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553
静岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091

北 陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315
名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318
大 阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268
中 国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821

四 国 ☎(0897) 65-4550 FAX(0897) 65-4576
九 州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777
https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。